



## 2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月14日

上場会社名 株式会社三機サービス 上場取引所 東  
 コード番号 6044 URL http://www.sanki-s.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北越 達男  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤本 英紀 TEL 079-289-4411  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期第2四半期の連結業績（2020年6月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	5,799	3.8	133	△27.4	135	△26.3	82	△37.1
2020年5月期第2四半期	5,584	△5.8	183	△53.3	184	△53.6	130	△52.2

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 83百万円 (△29.1%) 2020年5月期第2四半期 116百万円 (△57.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	13.93	—
2020年5月期第2四半期	22.25	22.21

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第2四半期	5,180	2,864	55.2	481.39
2020年5月期	4,847	2,877	59.2	486.39

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 2,861百万円 2020年5月期 2,867百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年5月期	—	0.00	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年5月期の連結業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	1.0	106	△73.9	105	△74.1	64	△76.4	10.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年5月期2Q	5,943,485株	2020年5月期	5,896,085株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	189株	2020年5月期	189株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年5月期2Q	5,897,191株	2020年5月期2Q	5,870,122株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点より四半期決算説明会の開催を中止いたします。四半期決算補足資料につきましては、2021年1月20日（水）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、設備投資、輸出が急激に減少するなどマイナス成長が続いております。また、国内外で段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、足元では新型コロナウイルスの新規感染者数が再び増加傾向となるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻くメンテナンス業界におきましては、設備の維持管理コストを減少させるための省エネ提案や、突発的な故障の発生を減少させるための保全メンテナンスの要望が多くなってきており、また、当社グループが注力している小売業や飲食業を中心とした多店舗展開企業では、メンテナンス管理の一括アウトソーシング化のニーズも高まってきております。

このような環境下において、当社グループは、24時間365日稼働のコールセンターを核としたすべての設備機器を対象とするサービスを強みとして、社内に蓄積されたノウハウやデータに基づき突発的な修理不具合を未然に防止するための保全メンテナンスや機器入替、また、環境改善を考えた省エネ等の提案営業を行うことで、お客様の潜在的ニーズを掘り起こすことに注力してまいりました。

また、自社メンテナンスエンジニアの多能工化（各種空調機器をはじめとして、それに付随する設備や吸排気設備等に幅広く対応できるようにする事）を推進することや新入社員・若手社員の早期育成を行うために、引き続き当社研修センターでの実機研修による人材育成を行ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により飲食業を中心に売上が減少したものの、新たな大口顧客様に対するサービスの提供開始及び既存顧客様に対するメンテナンスサービスの提供範囲を拡大したことや、全館空調機更新工事や店舗改装工事、臨時修繕の増加等により5,799,561千円

（前年同期比3.8%増）、売上原価4,469,821千円（前年同期比4.0%増）となりました。また、販売費及び一般管理費は、新基幹システム導入に伴う減価償却費の増加等により1,196,479千円（前年同期比8.5%増）となりましたが、人件費については、新基幹システムの導入により業務効率が改善しつつあることや働き方改革の取り組みによる成果が見え始めたこと等により、見込みよりも抑えることができ、営業利益は133,259千円（前年同期比27.4%減）と、2020年10月13日付の「2021年5月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想を上回る結果となりました（下表参照）。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は135,888千円（前年同期比26.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、サンキョーソナデジ株式会社の清算に伴う子会社整理損15,300千円を計上したこと等により82,138千円（前年同期比37.1%減）となりました。

2021年5月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績との差異（2020年6月1日～2020年11月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A） （2020年10月13日発表）	5,900	△21	△20	△19	△3円34銭
実績（B）	5,799	133	135	82	13円93銭
増減額（B－A）	△100	154	155	101	
増減率（％）	－	－	－	－	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2020年5月期第2四半期）	5,584	183	184	130	22円25銭

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ324,157千円増加し3,986,487千円となりました。主な要因は、現金及び預金が434,180千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が153,455千円減少したこと等によります。

また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ9,043千円増加し1,194,027千円となりました。主な要因は、無形固定資産が36,695千円増加、長期前払費用が34,297千円増加した一方で、投資有価証券が42,153千円減少したこと等によります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ333,201千円増加し5,180,515千円となりました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ10,890千円増加し1,634,167千円となりました。主な要因は、工事未払金が141,878千円増加した一方で、未払消費税等が56,569千円減少したこと等によります。

また、固定負債は、前連結会計年度末に比べ335,372千円増加し682,252千円となりました。主な要因は、長期借入金が340,843千円増加したこと等によります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ346,262千円増加し2,316,420千円となりました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ13,061千円減少し2,864,095千円となりました。主な要因は、資本金及び資本剰余金がそれぞれ25,667千円増加した一方で、利益剰余金が65,259千円減少したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前年同四半期連結会計期間末に比べ489,811千円増加し1,341,287千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ205,233千円増加し243,789千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が120,588千円、売上債権の減少額が154,953千円、仕入債務の増加額が140,639千円あった一方で、その他の流動負債の減少額が194,188千円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ60,416千円減少し54,284千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出が57,674千円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は248,172千円（前年同四半期は147,900千円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入が450,000千円あった一方で、配当金の支払額が145,082千円あったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は未だ先行きが不透明な状況が続くものと想定しており、合理的に見積もることが困難であることから2020年10月13日付の「2021年5月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想を据え置くこととしております。

なお、今後「業績予想の修正等」に関する開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,136,551	1,570,731
受取手形及び売掛金	2,218,783	2,065,328
未成工事支出金	44,242	96,628
原材料及び貯蔵品	49,904	45,412
有価証券	-	52,830
その他	217,945	160,756
貸倒引当金	△5,097	△5,199
流動資産合計	3,662,330	3,986,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	229,661	224,682
土地	93,797	93,797
その他(純額)	31,701	26,087
有形固定資産合計	355,160	344,568
無形固定資産		
投資その他の資産	362,634	399,330
投資その他の資産		
投資有価証券	146,807	104,653
長期前払費用	107,652	141,950
退職給付に係る資産	22,785	25,263
繰延税金資産	118,848	113,930
その他	76,016	69,252
貸倒引当金	△4,921	△4,921
投資その他の資産合計	467,188	450,128
固定資産合計	1,184,983	1,194,027
資産合計	4,847,313	5,180,515
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	858,883	1,000,761
1年内返済予定の長期借入金	40,036	100,845
未払法人税等	79,845	58,496
賞与引当金	110,000	103,588
その他	534,512	370,475
流動負債合計	1,623,277	1,634,167
固定負債		
長期借入金	-	340,843
退職給付に係る負債	145,851	152,354
資産除去債務	16,967	18,106
長期末払金	156,545	150,885
その他	27,515	20,062
固定負債合計	346,880	682,252
負債合計	1,970,157	2,316,420

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	590,985	616,652
資本剰余金	476,485	502,152
利益剰余金	1,820,399	1,755,139
自己株式	△274	△274
株主資本合計	2,887,595	2,873,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,167	△7,918
為替換算調整勘定	△4,743	△4,687
その他の包括利益累計額合計	△19,910	△12,605
非支配株主持分	9,471	3,030
純資産合計	2,877,156	2,864,095
負債純資産合計	4,847,313	5,180,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	5,584,880	5,799,561
売上原価	4,298,823	4,469,821
売上総利益	1,286,056	1,329,739
販売費及び一般管理費	1,102,606	1,196,479
営業利益	183,450	133,259
営業外収益		
受取利息	698	962
受取配当金	604	532
受取家賃	1,065	1,258
為替差益	—	421
受取手数料	687	561
その他	1,192	749
営業外収益合計	4,247	4,484
営業外費用		
支払利息	1,020	1,010
租税公課	1,275	600
為替差損	596	—
その他	348	245
営業外費用合計	3,240	1,855
経常利益	184,456	135,888
特別損失		
子会社整理損	—	15,300
特別損失合計	—	15,300
税金等調整前四半期純利益	184,456	120,588
法人税等	61,518	44,682
四半期純利益	122,938	75,905
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,690	△6,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	130,628	82,138



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	122,938	75,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136	7,249
為替換算調整勘定	△6,077	△153
その他の包括利益合計	△5,940	7,096
四半期包括利益	116,997	83,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,636	89,379
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,638	△6,377

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	184,456	120,588
減価償却費	33,993	60,717
貸倒引当金の増減額(△は減少)	45	△14
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,959	△2,477
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,974	6,503
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,695	△6,411
受取利息及び受取配当金	△1,302	△1,494
支払利息	1,020	1,010
株式報酬費用	4,207	2,286
売上債権の増減額(△は増加)	△425,377	154,953
たな卸資産の増減額(△は増加)	△62,183	△47,907
仕入債務の増減額(△は減少)	239,954	140,639
その他の流動資産の増減額(△は増加)	18,474	73,353
その他の流動負債の増減額(△は減少)	100,209	△194,188
その他	△2,316	△1,015
小計	97,894	306,543
利息及び配当金の受取額	1,301	1,499
利息の支払額	△1,009	△1,150
法人税等の支払額	△59,630	△63,102
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,555	243,789
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△29,806	△6,009
定期預金の払戻による収入	-	9,511
有形固定資産の取得による支出	△669	△1,474
無形固定資産の取得による支出	△75,347	△57,674
投資有価証券の取得による支出	△226	△233
敷金及び保証金の差入による支出	△1,357	△1,658
敷金及び保証金の回収による収入	403	1,238
長期前払費用の取得による支出	△5,226	△2,720
その他	△2,470	4,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114,700	△54,284
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	-	450,000
長期借入金の返済による支出	△29,996	△48,348
自己株式の取得による支出	△44	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	35,309	-
配当金の支払額	△174,833	△145,082
非支配株主からの払込みによる収入	29,540	-
その他	△7,876	△8,397
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,900	248,172
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,664	219
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△225,710	437,896
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,185	903,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	851,475	1,341,287

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。